

発生年	26	業種	土木工事業	事故の型	挟まれ巻き込まれ	起因物	トラック
発生状況	道路補修工事現場において、施工したコンクリート舗装道(勾配12度の坂道)の路肩の埋戻し作業を行うため、碎石を乗せたトラックを当該舗装道に停車させたところ、しばらくしてトラックが後進し始め、トラックの後方にいた被災者がひかれた。						
原因	●ブレーキはかけたものの、ブレーキ機能が保持される程度にまで十分にかかっていなかったこと。			対策	○サイドブレーキを確実にかけ、車輪止めを使用すること。 ○トラックを勾配のある場所に駐車する際は、ギア操作レバーを駐車方向に応じ、確実にロー又はバックに入れるよう運転者に徹底させること。 ○逸走防止対策に関する安全教育を実施すること。		

